

2025年度事業計画

1. 重点方針

我が国の少子化・高齢化による影響及び増大する諸経費高騰に対し、全日本能率連盟の設立目的である「経営の科学化の普及推進」の方向性を維持しつつ、支出項目の取捨選択および費用対効果の事前検証実施などによる財政緊縮を図り、以下の重点方針に基づいて活動の維持発展に努める：

1) 資格認証・認定事業の推進

ウェブサイトやSNSなど各種メディアを通じて会員外に対する事業内容の訴求に努める。具体的にメルマガ配信やセミナー開催を以て、取得資格の価値向上に努め、新規取得や資格維持への訴求を図る。

また、国際組織加盟による利点追及のため、新たな委員会組織を設立し、情報交流の拡大に加え、省庁の関連部署とのパイプを維持強化する。

2) アワード事業の発展

応募者を限定しない本事業に関して、引き続き各種団体（特に教育機関など）を通じた知名度向上を図り、それをトリガーとして資格認証・認定制度への誘導にもつなげる。

3) 法令遵守

改正公益法人法が2025年4月に施行されるため、制度に対応し、公益社団法人としての活動充実を図る。

以上

2. 事業別計画

公1 経営・マネジメント支援等事業

(1) 全能連マネジメント・アワード事業

応募者増加をねらい、プロモーション活動の活性化・ウェブサイトやSNSの発信など改善の上、例年どおり開催する。8月末を応募締切とし、10月中に第一次審査、翌年1-2月に第二次審査を行う予定。

(2) マネジメント関係資格称号認証・認定事業

【資格称号認証事業】

- ・既認証資格に対しては、これまでどおり実施状況の調査等を通じて適切な認証状況の維持に努める他、変更・廃止・新規認証などの依頼に対しては迅速な対応を心掛け、「全能連認証」の活用を促進する。

【MC/MI認定】

- ・2024年度申請者の認定は、例年どおり翌年4月1日とし、認定者に対し認定証の交付及び官報公示を行い、認定されたMCは全能連ホームページ上で広報する。2025年度の認定スケジュールも同様に行う予定。認定者向けサービスの向上を目指し、その一環として認定証発行のデジタル化、また、ウェブサイトやSNSを通じての広報などより一層取組む。

(3) マネジメント関係調査研究事業

【海外との情報交流】

- ・国際組織ICMCIの各種事業（総会、アワード、コンファレンス、ISOなど）の紹介及び参加をJ-CMC、J-MCMC、EMIなどの国際資格保持者に対して呼びかけ、コンサルタント同士の国際交流をはかるとともに、我が国関係者に役立つ情報提供を行う
(2025年 ICMCI・アジアパシフィックハブ大会 於：中国（香港）（5月）
ICMCI・総会 於：中国（上海）（10月）にて開催予定)
尚、以上の目的を達成するための新たな委員会組織を設立する。

【研究会・セミナー】

- ・2025年度事業方針に基づき、新たなテーマを選別し、会員団体および全能連資格認定者のマネジメント技術向上のための研究会およびセミナーを開催する。

収他1 顕彰者表彰事業

前年度とほぼ同様に、4月に募集を開始し9月に顕彰式を挙げるスケジュールで実施する。今後、いまだ利用の無い会員に対し利用を働き掛けるとともに、利用していただいた会員にさらに満足いただける演出・サービスの充実に努める。

以上